

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 フロイント産業株式会社

コード番号 6312 URL <http://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 伏島 柳二郎

TEL 03-5292-0240

四半期報告書提出予定日 平成26年10月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	7,371	△17.0	101	△88.0	141	△83.8	36	△92.3
26年2月期第2四半期	8,881	2.3	843	△5.6	873	△12.2	470	27.2

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 △68百万円 (—%) 26年2月期第2四半期 729百万円 (89.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	4.19	—
26年2月期第2四半期	54.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	15,342	10,102	64.9
26年2月期	15,550	10,392	65.8

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 9,960百万円 26年2月期 10,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 2月期の連結業績予想(平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	△0.7	1,000	△22.3	1,050	△21.8	565	△28.3	65.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) フロイント化成株式会社
平成26年3月1日付にて、当社は、連結子会社でありましたフロイント化成株式会社を吸収合併いたしました。当社の特定子会社でありましたフロイント化成株式会社は合併消滅会社となったことにより、当社の特定子会社ではなくなりました。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	9,200,000 株	26年2月期	9,200,000 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	577,722 株	26年2月期	577,685 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	8,622,289 株	26年2月期2Q	8,622,380 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
5. 補足情報	12
受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用情勢が改善されるなど、緩やかな回復基調にあるものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動減に加えて、円安による原材料やエネルギー価格の上昇など、先行き不透明な状況で推移致しました。

当社グループの主要ユーザーであります医薬業界は、医療費抑制策の強化や研究開発費の高騰と開発リスクの増大などにより、先進国を中心に成長が鈍化しており、新興国への市場移行やジェネリック医薬品の市場拡大が進んでおりません。

こうした情勢のもと、当社グループは、独創的な新製品の開発や、顧客ニーズを捉えた営業活動を展開するとともに、積極的に新分野への展開を図ってまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の業績は、装置の出荷が下期に集中することや原材料価格の上昇、営業費用の増加等の影響を受け、売上高73億71百万円(前年同期比17.0%減)、営業利益1億1百万円(同88.0%減)、経常利益1億41百万円(同83.8%減)、四半期純利益36百万円(同92.3%減)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

・機械部門

機械部門においては、受注高及び受注残高は医薬業界を中心に堅調に推移いたしました。装置の出荷が下期に集中することに加え、新興国市場進出へのコスト増加や国内における低採算案件の影響もあり、売上高、営業利益共に減少となりました。

この結果、売上高は40億43百万円(同29.5%減)、営業利益は1億25百万円(同83.5%減)となりました。

・化成部品部門

化成部品部門においては、医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品の三部門とも堅調に推移し、売上高は増加となりましたが、円安を主因とした原材料価格の上昇等の影響により、営業利益は減少となりました。

この結果、売上高は、33億28百万円(同5.7%増)、営業利益は1億93百万円(同24.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減少し、153億42百万円となりました。増減の主な要因は、受取手形及び売掛金が84百万円、商品及び製品が93百万円、仕掛品が4億85百万円増加したものの、現金及び預金が10億33百万円減少したことによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ82百万円増加し、52億39百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億90百万円減少し、101億2百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ10億27百万円減少し30億79百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、減少した資金は6億45百万円(前年同期は6億円74百万円の増加)となりました。これは前受金の増加3億44百万円等の増加要因があったものの、仕入債務の減少56百万円、たな卸資産の増加6億57百万円、売上債権の増加1億12百万円、法人税の支払額1億64百万円といった減少要因があった為であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は1億8百万円(前年同期は35百万円の増加)となりました。これは定期預金の払戻による収入1億96百万円、保険積立金の解約による収入43百万円、差入保証金の回収による収入19百万円等の増加要因があったものの、有形固定資産の取得による支出1億11百万円、無形固定資産の取得による支出14百万円、資産除去債務履行による支出22百万円、定期預金の預入による支出2億12百万円等の減少要因があった為であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は2億53百万円(前年同期は1億95百万円の減少)となりました。これは主に配当金の支払額2億15百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年10月3日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社と国内連結子会社でありましたフロイント化成株式会社との合併により、フロイント化成株式会社は消滅会社となりましたので、第1四半期連結会計期間より連結子会社は4社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,600,568	3,567,122
受取手形及び売掛金	4,409,286	4,493,524
電子記録債権	—	977
商品及び製品	202,036	295,757
仕掛品	937,572	1,422,990
原材料及び貯蔵品	535,596	582,059
繰延税金資産	210,076	229,969
前払費用	123,403	116,481
その他	345,239	562,182
貸倒引当金	△32,670	△31,421
流動資産合計	11,331,109	11,239,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	991,603	935,783
土地	1,327,906	1,327,160
その他(純額)	732,616	726,386
有形固定資産合計	3,052,125	2,989,330
無形固定資産	178,301	169,876
投資その他の資産		
繰延税金資産	157,619	155,322
その他	842,670	793,580
貸倒引当金	△11,296	△5,075
投資その他の資産合計	988,992	943,828
固定資産合計	4,219,419	4,103,035
資産合計	15,550,529	15,342,680
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,068,855	1,655,191
電子記録債務	317,482	674,706
未払法人税等	170,561	145,958
前受金	926,851	1,251,794
賞与引当金	197,204	162,422
役員賞与引当金	65,000	25,000
資産除去債務	22,000	—
その他	634,769	608,204
流動負債合計	4,402,725	4,523,277
固定負債		
退職給付引当金	176,520	176,870
資産除去債務	15,253	15,404
負ののれん	26,656	22,759
その他	536,482	501,636
固定負債合計	754,912	716,670
負債合計	5,157,637	5,239,948

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,280,522	1,280,522
利益剰余金	8,335,593	8,156,140
自己株式	△201,269	△201,313
株主資本合計	10,450,446	10,270,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,934	17,716
為替換算調整勘定	△226,280	△328,086
その他の包括利益累計額合計	△211,346	△310,370
少数株主持分	153,791	142,153
純資産合計	10,392,891	10,102,731
負債純資産合計	15,550,529	15,342,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	8,881,677	7,371,922
売上原価	6,070,454	5,201,333
売上総利益	2,811,222	2,170,589
販売費及び一般管理費	1,967,341	2,069,510
営業利益	843,881	101,078
営業外収益		
受取利息	998	573
為替差益	7,017	4,709
受取技術料	7,379	5,957
保険解約返戻金	—	13,570
負ののれん償却額	3,897	3,897
その他	14,362	16,234
営業外収益合計	33,653	44,942
営業外費用		
支払利息	2,389	2,419
貸倒引当金繰入額	—	1,425
その他	1,844	1,095
営業外費用合計	4,234	4,939
経常利益	873,301	141,081
特別利益		
固定資産売却益	4,124	2,360
特別利益合計	4,124	2,360
特別損失		
固定資産売却損	—	375
固定資産除却損	448	2,247
特別損失合計	448	2,622
税金等調整前四半期純利益	876,976	140,819
法人税等	401,741	104,720
少数株主損益調整前四半期純利益	475,235	36,098
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,368	△5
四半期純利益	470,867	36,104

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	475,235	36,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,904	2,781
為替換算調整勘定	251,290	△107,636
その他の包括利益合計	254,195	△104,854
四半期包括利益	729,430	△68,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	708,383	△62,919
少数株主に係る四半期包括利益	21,047	△5,836

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	876,976	140,819
減価償却費	141,938	153,743
賞与引当金の増減額(△は減少)	△48,766	△33,495
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,000	△40,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△6,221
受取利息及び受取配当金	△4,646	△4,220
保険解約損益(△は益)	220	△13,570
支払利息	2,389	2,419
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,124	△1,984
有形固定資産除却損	—	2,247
売上債権の増減額(△は増加)	327,322	△112,170
たな卸資産の増減額(△は増加)	118,990	△657,749
その他の資産の増減額(△は増加)	△80,788	△216,671
仕入債務の増減額(△は減少)	19,701	△56,950
前受金の増減額(△は減少)	△293,058	344,079
その他の負債の増減額(△は減少)	86,800	△424
その他	△9,080	△8,618
小計	1,104,874	△508,769
利息及び配当金の受取額	4,646	4,220
利息の支払額	△2,389	△2,419
法人税等の還付額	30,729	24,999
法人税等の支払額	△463,042	△164,016
営業活動によるキャッシュ・フロー	674,819	△645,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△212,336
定期預金の払戻による収入	75,372	196,588
有形固定資産の取得による支出	△63,054	△111,255
有形固定資産の売却による収入	21,341	666
有形固定資産の除却による支出	△415	—
無形固定資産の取得による支出	△5,704	△14,441
投資有価証券の取得による支出	△1,012	△1,041
保険積立金の積立による支出	△4,557	△4,171
保険積立金の解約による収入	12,655	43,118
差入保証金の差入による支出	△147	△3,456
差入保証金の回収による収入	299	19,853
預り保証金の返還による支出	—	△285
預り保証金の受入による収入	255	—
資産除去債務の履行による支出	—	△22,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,032	△108,761

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△29,463	△32,762
セール・アンド・リースバックによる収入	13,104	—
子会社の自己株式の取得による支出	△7,696	—
配当金の支払額	△171,857	△215,217
少数株主への配当金の支払額	—	△5,801
自己株式の取得による支出	—	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195,912	△253,826
現金及び現金同等物に係る換算差額	86,202	△18,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	600,142	△1,027,544
現金及び現金同等物の期首残高	3,387,948	4,107,398
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,988,090	3,079,854

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,733,274	3,148,402	8,881,677	—	8,881,677
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,733,274	3,148,402	8,881,677	—	8,881,677
セグメント利益	758,810	257,025	1,015,836	△171,955	843,881

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△171,955千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

日本(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	その他(千円)	計(千円)
7,286,142	813,797	548,965	232,772	8,881,677

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 北米 ……米国、カナダ
- (2) 欧州 ……フランス、英国等
- (3) その他……中南米、アジア等

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,043,786	3,328,135	7,371,922	—	7,371,922
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,043,786	3,328,135	7,371,922	—	7,371,922
セグメント利益	125,290	193,240	318,531	△217,452	101,078

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△217,452千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

日本(千円)	北米(千円)	欧州(千円)	その他(千円)	計(千円)
5,871,277	696,989	109,814	693,840	7,371,922

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 北米 ……米国、カナダ
- (2) 欧州 ……フランス、英国等
- (3) その他 ……中南米、アジア等

5. 補足情報

●受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	5,518,580	117.5	6,198,079	112.3
化成品部門	1,261,852	92.9	1,138,154	90.2
合計	6,780,432	112.0	7,336,233	108.2

- (注) 1. 化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	5,328,716	107.9	7,235,447	135.8
化成品部門	540,158	97.3	377,315	69.9
合計	5,868,875	106.8	7,612,762	129.7

- (注) 1. 化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	5,733,274	64.6	4,043,786	54.9
化成品部門	3,148,402	35.4	3,328,135	45.1
合計	8,881,677	100.0	7,371,922	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。